

平成26年度予算見積調書

課室名：障害者支援課

担当名：就労支援担当

内線：3556

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B92	障害者就労施設・シニア世代連携事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	工賃向上支援事業費		
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	障害者総合支援法			戦略項目				
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援			
1 事業の概要 経営の経験豊かなシニア団体が障害者就労施設に対し、収益性のある授産事業に転換するための商品開発、販路拡大などの総合的な支援を行い、新しいビジネスモデルを構築する。 (1) 障害者就労施設支援業務委託 12,584千円				5 事業説明 (1) 事業内容 12,584千円 経営の経験豊かなシニア団体が障害者就労施設に対し、収益性のある授産事業に転換するための商品開発、販路拡大などの総合的な支援を行い、新しいビジネスモデルを構築する。 (2) 事業計画 ア シニア団体2団体に委託する。 イ シニア団体は、障害者就労施設4施設を支援する(2団体×4施設=8施設)。 (3) 事業効果 シニア団体が、障害者就労施設を支援することにより、収益性のある授産事業への転換が進む。他の障害者就労支援施設に対して、新しいビジネスモデルを波及する。 (4) その他 県からシニア団体への委託事業は、平成24年度から平成26年度の3年間継続して実施する。事業の検証・改善を繰り返し行うことによって、事業効果を高めていく。 平成24年度予算 50,200千円(委託料10,200千円、備品購入費40,000千円) 平成25年度予算 16,311千円(委託料) 平成26年度予算 12,584千円(委託料)						
2 事業主体及び負担区分 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金								
決定額	12,584	6,292						6,292	3,727	
前年額	16,311	8,155						8,156		